



2021年1月29日

各位

上場会社名 株式会社クイック  
代表者 代表取締役会長 和納 勉  
(コード番号：4318 東証第一部)  
問合せ先責任者 取締役執行役員管理本部長兼経理部長  
平田 安彦  
(TEL：06-6366-0919)

### 業績予想の修正および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2020年10月30日付「通期業績予想の修正および配当予想の公表に関するお知らせ」にて発表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2021年3月期の1株当たり期末配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円 銭)
前回発表予想 (A)	19,400	1,572	1,700	1,149	61.01
今回修正予想 (B)	19,500	1,753	1,940	1,315	69.81
増減額 (B-A)	100	181	240	165	
増減率 (%)	0.5	11.5	14.1	14.4	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	21,035	2,930	3,009	2,074	110.05

##### (2) 修正の理由

2021年3月期の当社グループを取り巻く環境につきましては、依然として新型コロナウイルスの感染拡大の終息時期の見通しが立たず、国内外ともに景気の先行きは不透明な状況です。

こうした中、当社グループが強みを持つ医療・福祉分野や建設分野、半導体分野等における専門職の採用ニーズは引き続き高く、また、コロナ禍の終息を見越した企業の採用活動や販促活動も徐々に活発化してまいりました。

これに伴い、主力の人材サービス事業及びリクルーティング事業、情報出版事業等が想定よりも順調だったことに加え、人材サービス事業におけるプロモーション費用をはじめとする経費圧縮等の取り組みの結果、売上高、利益とも前回発表予想を上回る見込みとなりました。

## 2. 配当予想の修正（増配）について

### (1) 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回予想 (2020年10月30日発表)	18円 (普通配当12円) (記念配当6円)	19円 (普通配当13円) (記念配当6円)	37円 (普通配当25円) (記念配当12円)
今回予想	—	22円 (普通配当16円) (記念配当6円)	40円 (普通配当28円) (記念配当12円)
当期実績	18円 (普通配当12円) (記念配当6円)	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	22円	23円	45円

### (2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と位置付け、財務体質の強化や今後の事業展開等を考慮した上で、親会社株主に帰属する当期純利益の40%を配当性向の目処とすることを基本方針としております。

今回発表の2021年3月期通期連結業績予想の修正のとおり、親会社株主に帰属する当期純利益予想を上方修正したことに伴い、普通配当の1株当たり期末配当予想につきましても、上記方針に基づき、2020年10月30日付「通期業績予想の修正および配当予想の公表に関するお知らせ」の予想から3円増額し、16円に修正することといたしました。

この結果、2020年10月12日付「創業40周年記念配当に関するお知らせ」にて発表いたしました創業40周年記念配当と合わせまして、2021年3月期の年間配当金につきましては、1株当たり40円（第2四半期末18円、期末22円）となる予定であります。

(注) 上記の業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上